

平成 25 年度

決 算 報 告 書

第 10 期事業年度

自 平成25年 4 月 1 日

至 平成26年 3 月 31 日

国立大学法人 東京芸術大学

平成25年度 決算報告書

国立大学法人東京芸術大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	4,445	4,473	27	(注3)
うち補正予算による追加		24	24	(注4)
施設整備費補助金	996	1,936	939	(注5)
補助金等収入	-	474	474	(注6)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	27	27	0	
自己収入	2,109	2,252	143	
授業料、入学金及び検定料収入	2,001	2,017	15	(注7)
雑収入	107	235	127	(注8)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	344	925	581	(注9)(注10)
引当金取崩	-	6	6	(注11)
計	7,922	10,096	2,173	
支出				
業務費	6,554	6,543	△ 11	
教育研究経費	6,554	6,543	△ 11	(注1)・(注12)
施設整備費	1,023	1,963	939	(注13)
うち施設災害復旧事業	0	0	-	
補助金等	-	474	474	(注14)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	344	515	171	(注2)・(注15)
計	7,922	9,497	1,574	
収入-支出	-	599	599	

○損益計算書の計上金額と決算金額の集計区分の相違の概要

(注1) 損益計算書に計上されている役員人件費、教員人件費及び職員人件費は、決算報告書上、教育研究経費に含めて表示されています。その概要は以下のとおりであります。

役員人件費	63百万円
教員人件費	3,668百万円
職員人件費	946百万円

(注2) 寄附金に係る経費は、固定資産取得に係るものを除き損益計算書上、それぞれの経費として計上されていますが、決算報告書上、産学連携等研究経費及び寄附金事業費等に表示されています。その概要は以下のとおりであります。

教育経費	55百万円
研究経費	55百万円
教育研究支援経費	6百万円
教員人件費	19百万円
職員人件費	2百万円
一般管理費	12百万円

○予算と決算の差異について

(注3) 運営費交付金については、前年度から繰り越された金額を含んでいるため、予算金額に比して決算金額が27百万円多額となっております。

(注4) 平成24年度補正予算(第1号)により、予算金額に比して決算金額が24百万円多額となっております。

(注5) 予算段階では繰越が未承認であった平成24年度補正予算(老朽対策等基盤整備事業、美術工芸作品・文化財の材質分析基本技術の確立と先進保存修復への適用、「国際演奏芸術高度研究スクエア」の完成に伴い必要となる舞台演出設備の整備、地域資源等を活用した産学連携による国際科学イノベーション事業「東京藝術大学共感覚イノベーションセンター」)の交付を受けたことにより、予算金額に比して決算金額が939百万円多額となっております。

(注6) 予算段階では予定していなかった地域産学連携科学技術振興事業費補助金、文化芸術振興費補助金、「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」及び繰越が未承認であった設備整備費補助金(平成24年度補正予算)の交付を受けたことにより、予算金額に比して決算金額が474百万円多額となっております。

(注7) 授業料, 入学金及び検定料収入については、在籍者数の増加により、予算金額に比して決算金額が15百万円多額となっております。

(注8) 雑収入については、入場料収入及び補助金間接経費(科研費)収入の増加等により、予算金額に比して決算金額が127百万円多額となっております。

(注9) 受託研究費等及び寄付金の受入増加のため、予算金額に比して決算金額が581百万円多額となっております。

(注10) 特許権及び著作権に係る収入は、予算においては産学連携等研究収入及び寄附金収入等に予算額2百万円が計上されておりますが、決算においては雑収入に決算額4百万円を計上しており、その差額は2百万円であります。

(注11) 予算段階では予定していなかった退職給付引当金の取崩をおこなったため、予算金額に比して決算金額が6百万円多額となっております。

(注12) 教育研究経費については、経費の削減に努めたため、予算金額に比して決算金額が11百万円少額となっております。

(注13) (注5)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が939百万円多額となっております。

(注14) (注6)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が474百万円多額となっております。

(注15) (注9)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が171百万円多額となっております。